



SIAM™戦略とガバナンス

1. はじめに

2017年12月12日待望のSIAM™ Professional BoKが発行された。およそ450ページからなる超大作となっており、これは世界中の有識者によってボランティアで開発され、フリーでダウンロードが可能となっている。

このSIAM™ Professional BoKでは、2017年1月16日に発行されたSIAM™ Foundation BoKには詳細に記載されていなかった各SIAM™ロードマップステージの内容が明らかになっている。

特に多くのページを割いているのは、第2ステージの「計画&構築」、そして第1ステージの「ディスカバリ&戦略」である。その中でも、SIAM™エコシステムにおけるSIAM™ガバナンスが、最も重要な領域であると考えられる。

2. SIAM™ガバナンス

SIAM™ガバナンスの責任は、顧客組織のリテインド能力に含まれるSIAM™ガバナンスリードの役割と、サービスインテグレータに含まれるSIAM™オペレーショナルリードの役割によって成り立っている。そして、SIAM™構造要素である「ガバナンス構造要素」におけるガバナンス委員会を設置して、戦略レベル、戦術レベル、運営レベルにおけるガバナンスを実現する。(図1)

3. ガバナンスとは

ところで、SIAM™ガバナンスはCOBIT®5のGEIT (Governance of Enterprise IT: 事業体のITガバナンス)をベースに考えるとわかりやすい。ガバナンス (Governance) は、統制 (Control) と混同されることが

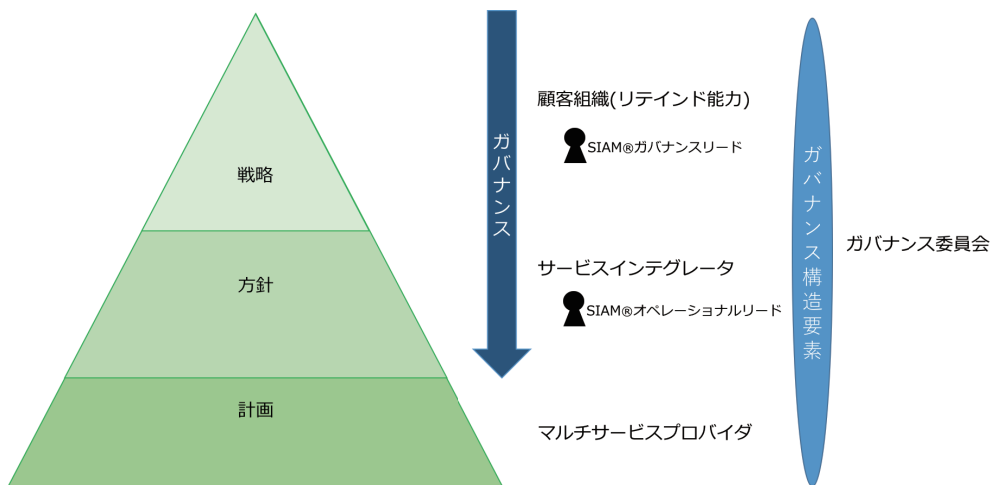


図1

多いが、ガバナンスは統治であり、マルチプロバイダを戦略 / 方針に整合されるように方向づけるために必要となる。

一方、統制とは内部統制 (Internal Control) でもわかるように、ある基準を策定してその基準からはみ出さないように、違法行為や不正、作業ミスが発生しないように基準、手続きを定めて、それに基づいて監視と是正を行うことである。

4. なぜ SIAM™ではガバナンスが重要なのか

SIAM™ガバナンスを正しく理解するために、COBIT®5 のガバナンス目標を参照したい。COBIT®5 のガバナンス目標は「価値創出」であり、それは具体的には「効果の実現」「リスクの最適化」「資源の最適化」が主要な3つの目標となっている。(図2)

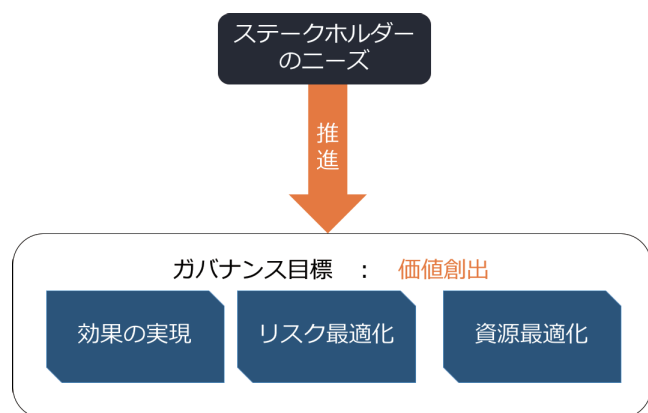


図2

SIAM™は、マルチプロバイダ環境におけるサービスインテグレーションおよびマネジメントのための知識体系をまとめたものである。そのため、マルチプロバイダにおいてプロバイダごとの個別サイロではなく、顧客組織の戦略 / 方針をサービスインテグレータを通じて、すべてのプロバイダにガバナンスを効かせることで「効果の実現」、「リスクの最適化」、「資源の最適化」を実現する必要がある。

5. まとめ

最後に、SIAM™と ITIL® の違いを問われることがよく

ある。SIAM™は、マルチプロバイダ環境におけるサービスインテグレーションおよびマネジメントの知識体系であり、ITIL® はサービス品質 / 価値のマネジメントのためのベストプラクティスである。

また、SIAM™はマルチプロバイダ環境におけるガバナンスを中心に、いかに現在のようなマルチプロバイダ環境、as-a-Service 時代にサービス消費者にフレキシブルでアジャイルに価値を提供するのかをまとめた知識体系を提供する。

したがって、主に SIAM™はガバナンス領域をカバーし、ITIL® はプロセスベースのマネジメント領域をカバーしていると考えられることもできる。(図3)

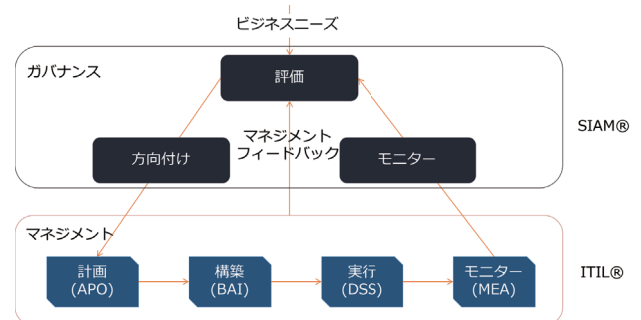


図3

今後、SIAM™モデルを採用する顧客組織が増えていくと考えられるため、SIAM™モデルにオンボーディングするサービスプロバイダには、ITIL®/ITSM のみならず SIAM™の基礎知識があることが求められるだろう。そして、サービスインテグレータには SIAM™エコシステムを構築維持するガバナンスを含むケイパビリティが求められるため、SIAM™プロフェッショナルレベルの知識が求められるだろう。

[著作権等]

本稿に含まれる情報は著作権で保護されており、DIG2ネクスト株式会社の明確な許可無しに複製されたり、第三者に開示されたりすることはできません。

VeriSM™ is a registered trade mark of IFDC.

SIAM™ is a registered trade mark of EXIN Holding B.V.

EXIN® is a registered trade mark

ITIL® は AXELOS Limited の登録商標であり、AXELOS Limited

の許可のもとに使用されています。すべての権利は留保されています。

IT Infrastructure Library® は AXELOS Limited の登録商標であり、AXELOS Limited の許可のもとに使用されています。すべての権利は留保されています。

COBIT と COBIT のロゴは、米国及びその他の国で登録された情報システムコントロール財団 (Information Systems Audit and Control Foundation, 本部：米国イリノイ州) 及び IT ガバナンス協会 (IT Governance Institute 本部：米国イリノイ州：www.itgi.org) の商標 (trademark) です。COBIT® の内容に関する記述は、情報システムコントロール財団および IT ガバナンス協会に著作権があります。

Project Management Institute, A Guide to the Project Management Body of Knowledge,(PMBOK® Guide)–Fifth Edition, Project Management Institute, Inc., 2016
PMBOK® Guide is a registered mark of Project Management Institute, Inc.

Agile Alliance and the Agile Alliance logo are marks of Agile Alliance.
Agile Practice Guide was jointly by Agile Alliance® and was developed in collaboration with members of the Agile Alliance®.

[筆者]

DIG2 ネクスト株式会社
代表取締役 鈴木寿夫

ITIL®/IT サービスマネジメントの普及促進をするために、2008年に会社を設立し教育事業およびコンサルタント事業を行う。

ITIL® V2 サービスマネージャー認定資格取得のための研修立ち上げに携わり、ITIL® V3 エキスパート認定資格は日本第1号資格取得者として、多くの資格者を育てた実績をもつ。ITIL® に関しては16年以上の経験と実績をもつ。

